

Press Release

「NCC若手経営者の会」と協働で「第6回NCCコスメティック甲子園 全国大会」を開催 ～2018年、資生堂の化粧品専門店のメイクアップ技術日本一が決定～

資生堂ジャパン株式会社は、全国の化粧品専門店の若手経営者・後継者で組織する『NCC(=New Chain store Circle)若手経営者の会』と協働で「第6回NCCコスメティック甲子園 全国大会」を8月7日(火)に開催しました。

地方予選を勝ち抜いた30名の代表が東京・板橋の「資生堂美容技術専門学校」に集結。関東・甲信越エリア代表の松本 智佳さん(茨城県・CoLeColle鹿島店)が金賞を受賞し、2018年の化粧品専門店メイクアップ技術日本一の栄冠を手に入れました。



競技の様子



表彰式

メイクアップ技術日本一を目指して

2013年にスタートした「NCCコスメティック甲子園」は、全国の化粧品専門店の店頭スタッフがメイクアップ技術を競い合い、日本一を決定する大会です。第6回を迎える今年の大会には512名の店頭スタッフが出場し、4月から各地で地方予選会が開催されました。

競技は、NCC若手経営者の会のメンバーや審査員、応援のために駆けつけた全国の化粧品専門店、当社社員などが見守るなか、カウンセリング15分、メイクアップ実技30分の計45分間で行われ、競技終了後に上位入賞者への表彰が行われました。

■第6回NCCコスメティック甲子園 全国大会 上位入賞者(8名)

- ・金賞(第1位): 松本 智佳さん(関東・甲信越エリア代表/茨城県・CoLeColle鹿島店)
- ・銀賞(第2位): 牧島 葵さん(九州・沖縄エリア代表/長崎県・博多屋)
- ・銅賞(第3位): 田辺 葉月さん(首都圏エリア代表/東京都・@cosme store ルミネ池袋店)
- ・入賞(第4位): 岡田 有南さん(近畿エリア代表/奈良県・スキンケアハウス オカダ)
- ・入賞(第5位): 藤井 三紀子さん(中部エリア代表/富山県・いせや)
- ・入賞(第6位): 田中 里江子さん(中部エリア代表/三重県・COSMETIC SPOT鈴鹿アピタ店)
- ・入賞(第7位): 佐藤 由紀さん(北日本エリア代表/宮城県・おしゃれ空間Lips)
- ・入賞(第8位): 大坪 瑛香さん(中部エリア代表/富山県・ビューティーハウス アプリコット)

金賞(第1位)に輝いた松本 智佳さんは「まさかの受賞で非常に驚いています。受賞できたのもこれまでご指導いただいた資生堂の皆さん、応援して下さった多くの方々のおかげです。」と、コメントされました。

また、同会場では「2018年NCCコスメ大賞」の発表も行われました。

全国大会に出場した30名の代表が『今一番オススメの資生堂商品』を投票。
「クレド・ポー ボーテ レオスールデクラ」が、化粧品専門店の美容のプロが選んだ
今年の「資生堂 No.1 コスメ」の栄冠に輝きました。

クレド・ポー ボーテ レオスールデクラ
＜フェースカラー＞各4種 本体 各8,000円(税込8,640円)
レフィル各5,000円(税込5,400円)



<参考資料>

「NCC若手経営者の会」 ※NCC=New Chainstore Circleの略

2006 年 8 月に設立された、資生堂化粧品を扱う全国の化粧品専門店の若手経営者・後継者で組織する自主運営組織。会員数は約 60 名(対象店:約 180 店)。

流通環境の変化とお客さまの消費動向の変化を受け、化粧品専門店はより高度な専門知識、技術とおもてなしの心で、お客さま一人ひとりにきめ細かく対応することが求められています。そこで、お客さまから高い支持をいただける次世代の化粧品専門店の創造に向け、自らの経営意識の向上と、経営する化粧品専門店の活性化を目的に、勉強会などを定期的に開催しています。

「NCCコスメティック甲子園」

化粧品専門店で働く店頭スタッフのメイクアップ技術のレベルアップにより、お客さま満足の更なる向上を目指し、2013 年に第 1 回大会を開催。当初は参加対象者をNCC会員店のスタッフのみに限定していましたが、第 3 回大会より、「化粧品専門店全体の接客技術向上による、業界全体のさらなる活性化」を目的に、資生堂と協働で、出場枠を『資生堂プラチナショップ』※に拡大しています。

本年度の第 6 回大会には、512 名(前回出場者数:561 名)が出場しました。

※化粧品専門店の中で、個々のお客さまに応じた最適な美容提案をしていくため、求められるスキルを習得し、本当に「お客さまに必要とされる化粧品店に進化すること」を目指す、資生堂との協働取り組み店(2014 年 4 月発足、対象:約 3,200 店)